

表 41 2014年末わが国の慢性透析療法の現況(所在県別)高知県
 39 高知県

透析施設の現況(施設調査票より)	
施設数	39
ベッドサイドコンソール	1,061
同時透析	1,046
最大収容	3,048

透析患者数(施設調査票より)						
	通院		入院		合計	
昼間	1,694	(85.82)	303	(89.64)	1,997	(86.38)
夜間	260	(13.17)	31	(9.17)	291	(12.59)
在宅	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
腹膜透析	20	(1.01)	4	(1.18)	24	(1.04)
合計	1,974	(100.00)	338	(100.00)	2,312	(100.00)

かっこ内は列方向の合計に対する%です。

新規導入、死亡患者数(施設調査票より)	
導入患者	254
死亡患者	231

腹膜透析に関する患者数(施設調査票より)	
HD、HDF等とPDを併用している患者数	7
腹膜カテーテルを残している洗浄患者など	0
腹膜透析新規導入、年内脱落患者数	0

(C)Japanese Society for Dialysis Therapy
 2014年末調査

透析従事者数(施設調査票より)							
	医師	看護師	臨床工学士	栄養士	ケースワーカー	その他	合計
専従	21	265	173	1	1	44	505
兼務	98	64	51	56	27	43	339
合計	119	329	224	57	28	87	844

透析歴別人数(患者調査票より)									
透析歴	男性		女性		合計		記載なし		総計
2年未満	342	(23.60)	160	(19.61)	502	(22.16)	0	()	502 (22.16)
2年～	422	(29.12)	215	(26.35)	637	(28.12)	0	()	637 (28.12)
5年～	351	(24.22)	219	(26.84)	570	(25.17)	0	()	570 (25.17)
10年～	187	(12.91)	106	(12.99)	293	(12.94)	0	()	293 (12.94)
15年～	93	(6.42)	56	(6.86)	149	(6.58)	0	()	149 (6.58)
20年～	24	(1.66)	34	(4.17)	58	(2.56)	0	()	58 (2.56)
25年～	17	(1.17)	7	(0.86)	24	(1.06)	0	()	24 (1.06)
30年～	9	(0.62)	11	(1.35)	20	(0.88)	0	()	20 (0.88)
35年～	4	(0.28)	7	(0.86)	11	(0.49)	0	()	11 (0.49)
40年～	0	()	1	(0.12)	1	(0.04)	0	()	1 (0.04)
合計	1,449	(100.00)	816	(100.00)	2,265	(100.00)	0	()	2,265 (100.00)
不明	0		0		0		0		0
記載なし	0		0		0		0		0
総計	1,449		816		2,265		0		2,265
平均	6.15		7.27		6.55		0		6.55
標準偏差	6.25		7.25		6.65		0		6.65

かっこ内は列方向の合計に対する%です。

最長透析歴(患者調査表より)	
最長透析歴	40年2ヶ月